

動的 Web ページによる授業情報提供システムの構築

985185 村上 喜則

(指導教員 速水 治夫教授)

1.はじめに

現在、インターネットを利用する人が増加し Web ページ上で時間割や休校情報を確認する学生も増えている。本学の Web ページの時間割は PDF ファイルで他学年のものまで載っており、休校情報は全学科のものまで載っている一覧ページとして提供されている。このように静的な Web ページで、情報が提供されていることが多く、そのために学生に適した時間割や休講といった情報を一目で確認することができない。

2.研究の目的

これらの問題点を解決するには、学生に適した情報を表示することが可能な動的 Web ページ提供システムが必要と考え、学生が履修している時間割のみを表示でき、履修した時間割に対して休講情報があれば、休講情報を確認することが可能であるシステムの構築を目的とした。

3.システムの構成

本システムは Linux 上で Web サーバに Apache、組み込み型スクリプト言語の PHP、リレーショナルデータベースに PostgreSQL を使用した。システムの構成は、学生 Web ページとデータ入力 Web ページの構成になっている。学生は利用するときに、ID とパスワードを入力してログインする。ログインした学生は、履修した授業の時間割と休講情報を見ることができる。データ入力 Web ページでは、ユーザ情報、時間割、履修情報、休講情報をデータベースに入力ができる。システムの構成を図 1 に示す。

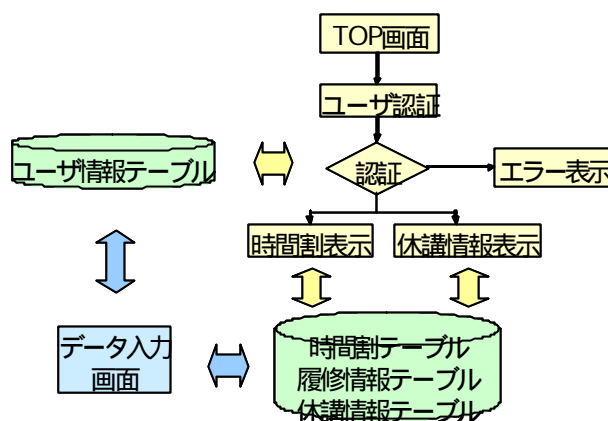


図1 システムの構成

4.おわりに

本研究で構築したシステムを使うことにより、学生は自分の履修したものだけを表示し、履修した授業が休講になれば、すべての休講情報を表示するのではなく、履修しているものだけを表示される Web ページを見られる。ユーザ情報、時間割、履修情報、休講情報などのデータ入力を行う人は、データベースに対する詳しい知識がなくとも、データ入力専用の Web ページで簡単にデータを入力することができるようになった。

5.今後の課題

本研究で構築したシステムで学生が利用するときに、Web ページへログインするのであるから、ログインしたときに、学生への更新情報や、学生自身の現在の状態などを表示できるようになれば便利であった。また、休講情報など学生に対する情報が出たときに、メール送信することができればよいと考えた。